（参考様式４）

事業所名　グループホームほのぼのの家

作成日　　令和　８年　３月　　２４日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	防災訓練は行っているが、コロナ禍以降、地域との交流が希薄になり災害時の協力体制が充分取れていない。	地域の防災会や、高知市の地域防災課と連携をとり、災害に備える。	朝倉宮の前奥唯内町内会防災会に連絡を取り、運営推進会議に参加していただき、アドバイスをもらう。町内会の防災訓練に参加する。	12ヶ月
2	45	外出の機会はあるが、ご家族も参加できる計画を立てることはほとんどなく、まだまだ充分ではない。感染対策が緩和され、今後は家族との関りを増やしていきたい。	本人やご家族の希望に沿う外出の機会を作り、家族も交え本人、ご家族とも入所後も思い出を作れる時間を過ごしていただく。	担当職員が利用者やご家族から外出についての要望や意見を聞き、外出計画を立てる。ご家族にも声をかけて外出先で一緒に過ごせるような機会を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。